



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

日本共産党
八千代市議団
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>



日本共産党八千代市議団メール：kyousan@jcp-yachiyo.jp

第 700 号

2026 年 8 月 24 日

発 行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

戦争のない平和な世界、平和な八千代市を

8月6日、広島に原爆が投下された時刻に合わせて「黙とうと献花の集い」が八千代市民会館で行われ、日本共産党市議団伊原、堀口両市議はそろって参加しました。

黙とうと献花の集いの呼びかけには、「戦争体験者の減少が進む中で、いつまでもあの日のことを忘れることなく、次の世代へと伝えていくために、広島に投下時刻に合わせて黙とうと献花を行い原爆犠牲者の冥福を祈り平和への誓いを新たにします。」とありました。

会場では、被爆体験講話を市内の学校で行なっている3人の方も参加され、今年は樋口さんのお話が映像で流れました。樋口さんのお母様が被爆され、8年後にご自身がお生まれになったそうです。

日本共産党は20年以上前から、「被爆体験者の高齢化と語り部を引き継ぐ対策」を訴えてきましたので、3人の講話が映像として残されたことは大きな宝です。お元気に八千代市内だけでなく、全国でも語り部として活動されていると聞きます。「戦争はだめ。」そのことを強く訴えていく声を私たちも繋いでいきたいと強く思いました。



※八千代市のホームページ（被爆体験講話）から動画で3人の方のお話を見ることができます。

8月、市内各所で平和への願いを込めた行事が



8日、八千代市の市民団体「新日本婦人の会」が、勝田台駅のステーションギャラリーで「原爆写真展」を行なっていました。原爆の写真を見るだけでなく、朗読での説明や絵本の読み聞かせも行なっています。足を運んだ時に「かわいそうなぞう」の読み聞かせがされていました。高校生の方が真剣に聞いていたのが印象的でした。

30日には、八千代平和事業として映画の上映が予定されています。「長崎一閃光の影でー」が、勝田台文化センターホールで上映されます。市民参加型の市民主体の平和事業も今年で26年をむかえます。八千代市の平和活動をこれからもみなさんと広げていきたいと思ひます。

日本共産党市議団は、平和の声を繋ぐ「戦争をしないと約束した憲法9条を守る」声をあげ続けます。